



発行:(株)山研ビルサービス 発行日:2021年6月25日

272-0143 市川市相之川 1-18-20 Tel:047-358-4023 Fax:047-357-3738

HP : <http://www.yamaken-bs.com> E-mail : office@yamaken-bs.com

### ●自信にあふれた「新しい自分」に出会う旅

人生ではあなたが信じている事と出会うものだ。例えば、もしあなたが自分は貧しいのだと信じこみ、貧しいという事が頭から離れず、いつもいつも貧しさばかりを話題にしていたとしたらどうだろう。おそらくあなたは生きている間、しょっちゅう貧しい経験をするにちがいない。反対に、もしあなたが自分は幸福であり豊かであると信じ、いつも幸福と豊かさの事だけを思い描き、その信念にのっとって行動したらどうだろう。あなたは人生の道々で、きっと信じた通りの幸福や豊かさに出会うことだろう。

“あなた自身をダメにするような考えを思わず口にしそうになっても、それを言葉に出さないようにしなさい。” 例えば、「どうしても借金を返せそうもない」とか「どうしても女房とうまくいかない」とか、あなたがうつかり声に出してしゃべっているとしたらもう口に出すのはやめにしよう。そして「現実を見て考えるのではなく、自分の考えに行動をあわせるようにしよう」と自分に言い聞かせなさい。さあ、考え方をガラッと変えて自分を借金のない人間だと思うことにしよう。「借金を背負っている」と考るのやめることだ。するとそのうち、あなたは自分は借金のない人間だというイメージにあった行動を取るようになる。夫婦関係についても同じことが言える。どうしようもない人と結婚していると思いながら暮らすのはやめなさい。何とかして夫婦関係をよくしていこうと思って行動しなさい。自分は、愛情と和の精神にあふれた結婚生活を送っているのだ、というイメージを抱いて暮らしなさい。そうすれば、あなたはそのイメージの通りにふるまうようになるだろう。心の中で完璧な場面を想像しなさい。

そうすれば、あなたはその完璧な場面の通りに行動するようになる。

人間関係は私達の抱くイメージと考え方に密接に結びついているものだ。

私達に「見える」ものは、私達が何を感じているかを明らかにするのである。

(ウェイン・W・ダイア一著『最高の人生を手に入れる人がやっていること』より抜粋させて頂きました)

どんな事を思い、どんな言葉を話し、どんな行動をとるか、全て私達は、心が主役で本物の自分です。私も心の持ち方を変えて人生を変えたいです。体は、洋服や着物と同じ宇宙からの借りものですね。

— 山下久人 —

### 『社長の声』

コロナ渦でもできることをやっていきます。

働き方が大きく変化し、今も感染対策など制限が多い中で、これから必要になる知識や対策・サービスを考えてメーカーさんに商品説明会をして頂き、消毒・コーティング・触媒など、社員は何を聞かれてもお答えできるようにしていきます。現場に行くスタッフには気づいた事の報告をあげてもらい、お客様が喜ばれる事をどんどんやっていく事に力を入れて“今だからできること” “山研だからできること”を最大限に増やしていきます。

### [お知らせ]



### ★★★ こども参観日を開催します ★★★

次世代を担うこども達に、山研の職場を体験してもらおう！

- ・従業員の方のお子さま、お孫さんが対象です。
- ・時期は夏休み(8月上旬)を予定しています。



**【企画内容例】★辞令交付をうけて、みんなで名刺交換をしよう**

**★ボリッシャーを使ってみよう ★クイズに答えて山研博士になろう 等**

**○お申込み・お問合せは山研 事務所まで [担当]石川・辰巳**



### 『わたしのふるさと』

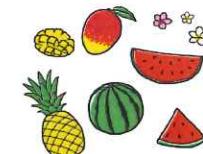


### 【特別清掃班】フン・クオン・ティン

みなさん、こんにちは。私はベトナム中部フエの出身です。

私の大好きなベトナムの夏を紹介します。7月の気温は30度~43度でとっても暑いです。そして夏はおいしい果物がいっぱいあります。ライチ・スイカ・ココナッツ・マンゴー、どれも安くてとてもおいしいですよ。海がとてもきれいなので、みんな夏に海に行くのを楽しみにしています。『CLIALO (クアロー)』は、外国人が多く訪れる有名なビーチです。私の家の近くにも『XLIAN THANH (ソン・タイン)』というきれいなビーチがありますが、そこは地元の人が多いです。

みなさん、わたしのふるさとに旅行に行って、おいしいフルーツをたくさん食べてくださいね。



# 南の島の Love Letter

こんにちは。お元気でお過ごしですか?



わたしたちは、夏のようなお天気の南の島を楽しみながら、暮らしています。今は、夕焼けがすごく美しい季節で、夕方になると宇宙の天体ショーのような、薄い水色の空から、だんだんピンクになり、そのピンクがだんだん濃い紅色のようになります、暗くなって、紫のようになります、そして濃い蒼になって、群青色になって、そして真っ暗になっていきます。



そのあいだに、一番星がでて、二つ目の星がでて、だんだん星がふえていきます。



なにかお金つかわなくても、ただ空をみているだけで、驚きや幸せに満ちています。



満ちていくということといえば、このあいだの夜、ふと、すこし嫌だなとおもったことを思い出して、、でも、そのことや、そのひとの、もうひとつ側面には、いいところもあって、、嫌だなと思ったことの奥には、実はちゃんと愛があることがわかって・・・そうしたら、以前からの出来事が走馬灯のようにおもいだされ、自分が嫌だなとおもったことにも、別の側面にはいつも愛があったんだなあ・・・と実感し、今までも、今もほんとうに愛されているんだなあというきもち、感謝のきもちがいっぱいにあふれてきました。涙がでるほど、いっぱいのあたたかいものをもらって、想われて、生きて、生かされているんだなあと思うと、涙が出てきました。



今までも、そんな風に気づかされることはありました、今の自分が与えられていることをあらためて、みていくと、ほんとうに、ほんとうにたくさんのおくりものをもらっていて、しあわせだなあと心が満ちていきました。



ないものを数えるより、あるものをみて、大切にしていきたい。

他の人のなかにも、世界の中にも、それをみていきたいなどおもうでした。



みんなのなかにも、温かいもの、美しいものが、たくさんたくさんあるとおもいます。ご自身の心や身体を大切に労っておげんきでいてください。いろいろなことがある日々ですが、しあわせでありますように心からお祈りしています。ほんとうにありがとうございます。(絵と文あきやまゆうこ)

## イキイキ☆ライフスタイル

7月 文月 ふみづき

### ♣ 7月の花 ♦トケイソウ(時計草)♦

(ペルー・ブラジル原産 つる性植物で、近年は『緑のカーテン』として人気です )

✿花言葉：「聖なる愛」「信じる心」「奇抜」

✿英 名： パッションフラワー(ラテン語がもとで「受難の花」という意)

✿和 名： 花が開ききると時計の文字盤のような模様が現れ、雄しべと雌しべを長短の針に見立て“時計草”と名付けられました。

✿スペインの伝説では、キリストの手足を打ち抜いた釘の跡をふさいだのはこの花で靈力を持つとされ、聖職者や病で苦しむ人達がこの花を探し求めました。

✿花後には丸い果実が実り黄熟します。同属の別種にブラジル原産のクダモノトケイソウがあり果実は卵型で濃い紫色に熟し、パッションフルーツとしてお馴染みです。



### ❖ おたより紹介

先日は、永年勤続五年の表彰をして頂き、仕事を始めたら常に『石の上にも三年』と大変ありがとうございました。

これから先もお役に立てればという気持ちでいますが、何が起くるかわかりませんが、あつという間に五年が過ぎました。

仕事でいましたが、何が起くるかわかりませんが、大変なう事を思いながら働いておりましたが、

これまで先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

これから先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

これまで先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

これまで先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

これまで先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

これまで先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

これまで先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

これまで先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

これまで先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

これまで先もお役に立てればという気持ちであります。何が起くるかわかりませんが、

【日常管理課】小林京子



### 編集後記

マスク着用による熱中症に注意が必要な頃、皆さん、時々マスクを外して深呼吸したり水分補給しながら作業して下さいね。さて私事ですが、山梨の実家に毎年来るツバメの話です。昨年5月に母が他界し、その年ツバメが来なかったのですが『今年は玄関先に来ているよ、母が助けたヒナが帰ってきてくれたのかな?何だからうれしいね』と兄からメールがありました。実は3年前、ヒナを狙ってアオダイショウがツバメの巣を襲って巣ごとそのまま落ちた時、見ていた母がとっさにヒナを助けあげ守ったのです。そしてカゴを巣代わりに吊ってあげ、ヒナは無事に巣立ったのです。その時の様子を「おつかなったよー(こわかった)」と言しながら、「ツバメの親子が電線に並んで‘ピーチクパーチク’(ありがとう)と言っているようだつたよ」と嬉しそうに話してくれたのが昨日のことのようで胸が熱くなりました。その思いは兄も妹も一緒に『お母さん はすごいねー』と、メールでほっこりしました。私も少しでも見習いたいと思います。

この世には悲喜こもごも、色々な事が起こりますが、柔軟に明るく、良い事を考えて過ごしていれば毎日幸せですね。皆さんも何気ない日常の出来事、没頭している趣味の話など是非お便り下さいね。(戸佐)